

地形と環境問題発生の関係性

2年生3名









課題 · 問題点

・都市化によって土のある環境が少ない。

「環境首都水俣」に学ぶ水高生から世界への「いのち」の発信

- ・森林伐採などによって木が減少。
- ・都市化を抑えることができない。

解決策

・植林することにより木を増やす(地面強化) 1つの都市に集中して建物を建てるのでは なく、広い範囲で建てることにより都市化を 防げるのではないか。

調査結果

- ・豪雨の発生件数が増えそれによって災害が増えている。
- ・土や木がある環境が少なくなったため保水機能が低下し道路が 浸水しやすくなっている。
- ・ヒートアイランド現象も起こりやすくなっている。



植林(しょくりん、英: Afforestation) は、木材生産や森林保全を目的として、木を植えることである。森林保全の中には、地盤の安定化、水資源の確保、生態系の保全、防風、防砂といったさまざまな目的が含まれる。造林とほぼ同義とされることもある、造林の一部、すなわち人為的な植樹(英語版)による人工造林のみを植林とすることもある。林学上、afforestation(狭義の植林、造林)と reforestation(森林再生)を総て広義の植林あるいは造林を定義し得る。

今後の活動

実際に調べてどんな解決策があるか、調査する。 自分たちで、できることがないか調べる。

参考文献

地形と液状化現象。地球温暖化の原因や環境問題について考える

http://www.tobi.jpn.com/water/soil/17.html

https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A4%8D%E6%9E%97%E6%B4%BB%E5%8B%95